



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日

上場会社名 株式会社 オートバックスセブン 上場取引所 東・大
 コード番号 9832 URL http://www.autobacs.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 湧田 節夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 勝島 雅彦 TEL 03-6219-8829
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	58,022	2.2	2,091	34.7	2,473	36.4	1,326	39.8
24年3月期第1四半期	59,314	0.5	3,202	52.3	3,887	75.7	2,204	306.2

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 939百万円 (56.8%) 24年3月期第1四半期 2,176百万円 (- %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	41.45	-
24年3月期第1四半期	64.63	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	206,833	138,684	66.8	4,435.28
24年3月期	217,948	146,193	66.8	4,461.28

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 138,212百万円 24年3月期 145,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	70.00	-	75.00	145.00
25年3月期	-				
25年3月期(予想)		75.00	-	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	116,300	1.4	6,200	0.5	7,100	2.2	4,200	0.6	134.78
通期	242,500	2.2	14,500	5.7	15,900	3.9	9,500	13.1	304.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 有

修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	32,650,035株	24年3月期	34,251,605株
期末自己株式数	25年3月期1Q	1,488,095株	24年3月期	1,609,485株
期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	32,011,626株	24年3月期1Q	34,109,725株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3 . 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第1 四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9
4 . 補足情報	10
販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

事業環境

当第1四半期連結累計期間における国内の自動車関連消費につきましては、エコカー補助金制度に伴う新車販売台数の増加により、カー用品に対する需要が伸びたものの、昨年度の地上波デジタル放送への移行や震災の影響により需要が拡大した商品につきましては、反動減が大きく発生し、全体としては厳しい経営環境に見舞われました。

国内店舗における営業状況

当第1四半期連結累計期間における日本国内のオートバックスチェーン（フランチャイズチェーン加盟法人店舗を含む）の全業態の売上高は、前年同期比で既存店2.2%の減少、全店0.5%の減少となりました。

「カー用品販売」におきましては、好調な新車販売に合わせて新車・中古車を購入されたドライバー向けのキャンペーンなどを展開した結果、車内アクセサリ、タイヤ・ホイール、洗車用品などの売上が好調に推移いたしました。しかしながら、カーエレクトロニクスにおいて、昨年度、地上波デジタル放送への移行に伴うカーナビゲーションや車載用チューナーの需要増に対する反動減や、売れ筋価格帯の下落などにより売上が大きく減少いたしました。また、昨年度のタイヤの値上げ前の駆け込み需要や震災の影響による安全用品の需要増に対する反動減なども発生し、カー用品全体の売上としては前年と比べ減少いたしました。

「車検・整備」は、新車販売が好調なため車検の需要が減少したものの、本年4月より車検コンタクトセンターを本格稼働させ、電話やWeb経由でお問い合わせいただいたお客様に対するご案内を開始したことなどにより、車検実施台数は前年同期比7.5%増加の約12万7千台となりました。

「車販売・買取」は、昨年の震災後の中古車需要の反動で買取台数や中古車販売台数が減少したものの、新車販売が好調であったことにより総販売台数は前年同期比2.6%増加の3,980台となりました。なお、6月末のカーズ加盟店舗が昨年度の172店舗から202店舗に増加いたしました。

国内における出退店は、新規出店が6店舗、スクラップアンドビルドによる開店が1店舗、退店が1店舗であり、3月末の530店舗から2店舗増加の532店舗となりました。なお、今期よりオートバックスセコハン市場の他業態のインショップ拠点は、店舗数に含めておらず、その数は3拠点であります。

連結業績

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比2.2%減少の580億22百万円、売上総利益は前年同期比4.5%減少の177億28百万円、販売費及び一般管理費は前年同期比1.8%増加の156億37百万円、営業利益は前年同期比34.7%減少の20億91百万円となりました。営業外収支では昨年度発生した保険金収入が今期は発生しなかったことなどにより営業外収益が減少いたしました。この結果、経常利益は前年同期比36.4%減少の24億73百万円となりました。四半期純利益は子会社の繰延税金資産の回収可能性の再評価に伴う法人税等負担率の増加などにより前年同期比39.8%減少の13億26百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下の通りであります。

< 当社 >

売上高は、前年同期比3.3%減少の488億63百万円となりました。フランチャイズチェーン加盟法人に対する卸売部門において、車内用品やカースポーツ用品の売上が増加したものの、タイヤやカーエレクトロニクスの売上の減少幅が大きく、前年同期比3.5%減少いたしました。小売部門では直営の店舗が1店舗増加して全体の売上を押し上げましたが、カーエレクトロニクスの売上減少や中古カー用品店の閉店に伴う売上減少により前年並みとなりました。売上総利益は、タイヤやカーエレクトロニクスの販売数量の減少に伴い粗利率が低下し、前年同期比4.1%減少の98億74百万円となりました。販売費及び一般管理費は、昨年度震災の影響で自粛していた広告宣伝費を例年並みに戻し、新車購入者向けの販促キャンペーンなどを実施したことにより、前年同期比2.0%増加の67億71百万円となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比15.1%減少の31億2百万円となりました。

< 国内店舗子会社 >

売上高は、前年同期比4.2%減少の184億61百万円、営業損失は前年同期に比べ6億66百万円増加し、7億23百万円となりました。主にタイヤとカーエレクトロニクスの販売数量が昨年度に比べて大幅に減少したことに伴い、売上高と売上総利益が減少した一方、販売費及び一般管理費は、店舗において新車購入者向けに販売促進を強化したことなどにより増加いたしました。

< 海外子会社 >

売上高は、前年同期比16.0%減少の20億69百万円、営業損失は前年同期に比べ64百万円悪化し、30百万円の営業損失となりました。フランスは欧州圏内の経済が後退するなか個人消費が低迷したことに加え、現地の法律に基づき日曜営業ができない店舗が増加したことなどにより売上高が減少し、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの営業損失となりました。中国では、上海において現地子会社の直営3号店を出店し、直営1号店を閉店したことにより、売上高は減少し、出店コストなどの経費増加により昨年同様、営業損失となりました。シンガポール及びタイは共に

売上高が増加し、営業利益は前年並みでありました。

< 事業子会社 >

売上高は、オイル、オイル添加剤、LEDパーツなどの卸売売上が増加したことにより、前年同期比13.7%増加の37億50百万円となりました。営業利益は、前年より物流経費が増加したことにより、前年同期比36.2%減少の49百万円となりました。

< 機能子会社 >

売上高は、前年同期比3.2%増加の8億66百万円、営業利益は前年同期比6.6%増加の1億37百万円とほぼ前年同等の業績でありました。

< 営業利益における連結調整の内容 >

セグメントの営業利益の合算額から連結営業利益への調整額は、前年同期に比べ1億89百万円変動し、4億43百万円でありました。前年度からの主な増減要因といたしましては、主に当社から国内店舗子会社に販売した棚卸資産の調整額の減少に伴い減少いたしました。

なお、2009年12月に米国においてAUTOBACS STRAUSS INC. などから提起された訴訟につきましては、各当事者が主張書面を裁判所に提出している段階であり、特に開示すべき事項は発生しておりません。

オートボックス2010中期経営計画の進捗状況

「オートボックス 2010 中期経営計画」における主な施策の進捗に関しまして、既存店改革については、昨年、売場改装を実施したオートボックス店舗における成功事例の横展開などにより、さらなる売場の改善に努めるとともに、店舗オペレーションの見直しによる接客の強化と効率化の両立にも取り組んでおります。また、売場改装の効果を最大限に引き出すため、店舗マネジメント層の教育をはじめとした店舗人材改革にも引き続き注力いたしました。さらに今期からスーパーオートボックス店舗の売場改装にも着手しております。新規出店につきましては、今期30店舗の出店計画に対して4店舗を出店いたしました。サービス業態の開発については、本年4月に千葉県浦安地域及び5月に埼玉県戸田地域において板金集中センターを開設し、高度な板金・塗装サービスの提供を開始いたしました。また、店舗子会社の収益改善の一環として、新たに専属チームによる子会社店舗の現状分析に基づいた、主にコスト効率面の改善計画を順次導入し、子会社店舗の収益向上を推進してまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5.1%、111億15百万円減少し、2,068億33百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が増加した一方で、現金及び預金、未収入金が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5.0%、36億5百万円減少し、681億49百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が増加した一方で、未払法人税等、未払金が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5.1%、75億9百万円減少し、1,386億84百万円となりました。これは、主に自己株式の取得、利益剰余金の配当等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日発表の業績予想に関しましては変更ありません。今後の事業環境につきましては、エコカー補助金制度の終了に伴いカー用品需要の減速が予想される一方で、増加した新車に対するスタッドレスタイヤ需要の増加、メンテナンス需要が発生すると考えられます。また、気象環境の変化や政策変更などが、カー用品の需要に影響を及ぼすことも考えられることから不透明な状況が継続するものと予想します。今後の業績に対しましては、当第1四半期連結累計期間の状況を鑑み、第2四半期以降に売上と粗利の増加施策を強化すると共に、あらゆる経費の削減を行うことにより、通期の業績予想の達成を目指してまいります。業績修正の必要が生じた場合は、適切かつ速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した店舗用建物及び構築物以外の有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,959	45,822
受取手形及び売掛金	26,776	29,942
有価証券	8,922	4,626
商品	17,083	18,307
その他	37,987	33,033
貸倒引当金	118	122
流動資産合計	141,611	131,610
固定資産		
有形固定資産		
土地	22,793	22,793
その他(純額)	16,730	16,927
有形固定資産合計	39,523	39,720
無形固定資産		
のれん	764	819
その他	5,489	5,300
無形固定資産合計	6,253	6,120
投資その他の資産		
差入保証金	19,221	19,264
その他	15,021	13,679
貸倒引当金	3,683	3,561
投資その他の資産合計	30,559	29,382
固定資産合計	76,337	75,223
資産合計	217,948	206,833
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,342	28,054
短期借入金	5,087	5,016
未払法人税等	4,957	635
事業再構築引当金	1,089	1,056
その他の引当金	426	459
その他	19,746	16,944
流動負債合計	55,649	52,166
固定負債		
社債	135	120
長期借入金	5,160	5,119
引当金	324	365
資産除去債務	1,801	1,839
その他	8,683	8,538
固定負債合計	16,105	15,983
負債合計	71,755	68,149

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,998	33,998
資本剰余金	34,278	34,278
利益剰余金	83,074	76,479
自己株式	5,496	5,960
株主資本合計	145,854	138,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	46
為替換算調整勘定	281	537
その他の包括利益累計額合計	229	583
少数株主持分	567	471
純資産合計	146,193	138,684
負債純資産合計	217,948	206,833

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
売上高	59,314	58,022
売上原価	40,758	40,294
売上総利益	18,556	17,728
販売費及び一般管理費	15,353	15,637
営業利益	3,202	2,091
営業外収益		
受取利息	37	36
受取配当金	21	26
持分法による投資利益	9	-
情報機器賃貸料	300	289
その他	1,040	784
営業外収益合計	1,408	1,136
営業外費用		
支払利息	42	35
持分法による投資損失	-	9
情報機器賃貸費用	294	283
為替差損	103	135
その他	282	289
営業外費用合計	723	754
経常利益	3,887	2,473
特別損失		
減損損失	15	-
特別損失合計	15	-
税金等調整前四半期純利益	3,872	2,473
法人税、住民税及び事業税	1,666	595
法人税等調整額	7	571
法人税等合計	1,659	1,166
少数株主損益調整前四半期純利益	2,213	1,306
少数株主利益又は少数株主損失 ()	8	20
四半期純利益	2,204	1,326
少数株主利益又は少数株主損失 ()	8	20
少数株主損益調整前四半期純利益	2,213	1,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	98
為替換算調整勘定	34	267
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	36	366
四半期包括利益	2,176	939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,174	972
少数株主に係る四半期包括利益	1	32

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年5月10日開催の取締役会決議により、平成24年5月11日から平成24年6月30日までの期間に自己株式1,480,000株、取得価額の総額5,927百万円を取得しております。

また、同取締役会決議により、平成24年5月17日に自己株式1,601,570株の消却を実施したことにより、自己株式が5,463百万円減少し、あわせて利益剰余金が同額減少いたしました。

(5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社	国内店舗 子会社	海外 子会社	事業 子会社	機能 子会社	合計
売上高						
外部顧客への売上高	36,066	19,063	2,426	1,521	236	59,314
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,455	209	37	1,778	603	17,084
計	50,522	19,272	2,463	3,300	839	76,398
セグメント利益又は損失()	3,653	57	34	76	128	3,835

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,835
棚卸資産の調整額	436
セグメント間取引消去	133
のれんの償却額	19
固定資産の調整額	12
ポイント引当金洗替額	8
その他	40
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	3,202

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

部門別売上高及び構成比率

部門	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門	34,749	59.9	99.2
小売部門	22,382	38.6	95.4
その他(リース物件の賃貸借料)	891	1.5	106.4
合計	58,022	100.0	97.8

(注) 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

商品別売上高及び構成比率

品目	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門			
タイヤ・ホイール	7,720	22.2	89.8
カーエレクトロニクス	10,698	30.8	94.4
オイル・バッテリー	4,089	11.8	108.0
車外用品	2,950	8.5	99.6
車内用品	3,659	10.5	116.4
カースポーツ用品	2,091	6.0	115.0
サービス	613	1.8	109.2
その他	2,926	8.4	103.8
小計	34,749	100.0	99.2
小売部門			
タイヤ・ホイール	4,427	19.8	97.5
カーエレクトロニクス	4,155	18.6	81.2
オイル・バッテリー	1,804	8.0	97.1
車外用品	2,485	11.1	95.5
車内用品	2,439	10.9	108.6
カースポーツ用品	1,435	6.4	103.6
サービス	4,027	18.0	102.1
その他	1,606	7.2	90.9
小計	22,382	100.0	95.4
その他(リース物件の賃貸借料)	891	-	106.4
合計			
タイヤ・ホイール	12,148	20.9	92.5
カーエレクトロニクス	14,853	25.6	90.3
オイル・バッテリー	5,894	10.2	104.4
車外用品	5,435	9.4	97.7
車内用品	6,098	10.5	113.2
カースポーツ用品	3,526	6.1	110.1
サービス	4,640	8.0	103.0
その他	5,424	9.3	100.0
合計	58,022	100.0	97.8

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 卸売部門及び小売部門の「その他」は、車販売収入、中古カー用品販売及びロイヤリティ収入等でありませす。

3. 持分法適用関連会社(株)バッファロー他5社に対する売上高は、卸売部門に入っております。